

蜂子皇子ゆかりの地を往く

「羽黒山参詣の古道」

いにしへの面影息づく、
まだ見ぬ緑の回廊へ。

羽黒山頂

霊祭殿
(れいさいでん)

三神合祭殿
(さんじんごうさいでん)



ブナと杉木立ちの丘



林道横断

水芭蕉の丘
(みずばしょう)



みはらしの丘
-鳥海山・立谷沢川流域-



杉並木の丘
(すぎなみき)



皇野
(すべの)

羽黒山本社、大皇山満納寺、坊舎などが軒を並べて栄えたとされる台地一帯。

羽黒山頂(414m)まで
 ■距離 約3km
 ■所要時間 約1時間30分
 ■高低差 約300m

幼い僧の死を悼んで建てたとされる墓。

稚児塚
(ちご)



飛脚の墓
(ひきゃく)

「以手紙之墓」と刻まれた、蜂子皇子の使者とされる。



行者塚
(ぎょうしゃづか)

蜂子皇子の墓とされる。石塔には梵字と「一世行者〇海」の文字が刻印されている。



参詣道の道標としても建てられた石柱。「右手向・左羽黒山」と刻まれている。

「皇野公園」石柱
(すべの)



元羽黒
(もとばぐろ)

開山塚・御手洗の池跡
(かざん) (みたらせ)
はじめて羽黒山本社や御手洗の池があった、羽黒修験道発祥の地とされる。

「大平」集落

地藏様
(じぞう)



水神様の湧水
(すいじん) (わきみず)



現在地

登山入口

「鉢子」集落
出羽三山の開祖・蜂子皇子ゆかりの地にちなみ名づけられたとされる。

至 清川・国道47号線

至 羽黒山・月山
月の沢温泉 北月山荘

清流・立谷沢川

P

P

